

平成29年度『地域密着型金融の取組み』について

平成29年7月31日
東京東信用金庫

当金庫は「地域密着型金融」を経営の重要課題と位置づけ、「ひがしん」中長期計画「金融創生力の発揮と未来への挑戦！」に取組んでおり、平成29年度は中長期計画の第2期間「新たな挑戦！」スタートの年になります。引き続き、当金庫の経営理念である「縁 あたたく一人へ・街へ」の実現に向け、以下の項目に重点を置き、地域金融機関として取引先企業の支援強化、地域経済への貢献等、「地域密着型金融」をさらに推進していく所存であります。当金庫は「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、金融仲介機能の取組みについて継続的に検証していくことにより更なるコンサルティング機能の充実を図ることで、さまざまな経営課題を抱えているお客様のライフステージに応じた支援の充実に努めてまいります。

I.顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- 創業・新事業、成長段階、経営改善、事業再生、事業承継等といった企業のライフステージ等に応じたそれぞれの局面で必要とされる支援強化に取り組みます。
 - (1) 創業・新事業開拓を目指す取引先企業への支援
 - ①墨田区・足立区と連携した創業支援事業の実施（創業塾・創業セミナーの開催等）
 - ②創業支援企業との連携によるスタートアップ事業者支援
 - ③連携機関を活用した創業支援融資（保証協会創業支援融資の活用等）
 - ・ひがしん「女性・若者・シニア創業サポート資金」の推進
 - (2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援
 - ①中小企業の多様な資金供給への対応
 - ・経営者保証に依存しない融資の促進
 - ・短期継続融資・資金繰り安定化資金融資の推進
 - ・事業所ローン「さくせす行進曲Part1、2」の推進
 - ・事業サポート資金の推進
 - ・東京商工会議所会員専用「マイライフB」の推進
 - ・医療、介護福祉事業者向け事業資金「成長」I、「成長」IIの推進
 - ②中小企業への人材マッチング
 - ・日・タイ経済協力協会と連携したインターンシップの推進
 - ・地域の学校との連携によるインターンシップの推進
 - ・大手企業OBや専門人材と中小企業のマッチングを行う「新現役交流会」の開催
 - ③中小企業海外進出支援
 - ・海外への事業展開に向けて情報の提供や助言を実施
 - ・泰日経済技術振興協会：TPA（タイ）との連携強化による支援
 - ・海外産業人材育成協会（AOTS）との連携による支援
 - (3) 経営改善が必要な取引先企業への支援
 - ①経営改善取組み先に対する経営改善計画書の策定とその進捗管理の徹底
 - ②コンサルティング機能の充実
 - ③中小企業成長支援ローンの推進
 - (4) 事業再生や業種転換が必要な取引先企業への支援
 - ①中小企業再生支援協議会、(株)地域経済活性化支援機構（REVIC）等の外部機関の活用推進
 - ②抜本的な再生手法（DDS、再生ファンドの活用、第二会社方式等）の活用による再生支援の実施
 - (5) 事業承継が必要な取引先企業への支援
 - ①外部支援機関との連携等による事業承継、M&A等の支援
 - ②組織化による交流活動を通じた人材育成
 - ・ひがしん若手経営者の会 ラバン（若手経営者等で構成）の活動強化と広域連携先の信用金庫との交流（ビジネスフェア等の参加）
 - (6) 企業のライフステージ全般にわたる支援
 - ①取引先事業者の事業性評価に基づく支援の促進
 - ②中小企業応援センターによる経営相談および外部専門家の活用による支援
 - ③補助金・助成金の活用・申請支援
 - ④東京海洋大学・芝浦工業大学・千葉商科大学・東京理科大学・東洋大学・都立産業技術研究センター等と連携した経営・技術相談の実施
 - ⑤営業店活動におけるビジネスマッチングの推進

II.地域の面的再生への積極的な参画

- 金融サービス、情報の活用により、地域の活性化に協力するとともに、利用者の満足度の向上に努め、地域の持続的な発展に向けた取組みに積極的に参画します。
 - (1) ビジスマッチングの推進により地域の活性化を図る
 - ・「ひがしんビジネスフェア」を活用した取引先企業のビジスマッチング支援
 - 平成29年11月に「ひがしんビジネスフェア2017」を両国国技館において開催（広域連携先の信用金庫の取引先も出店）
 - (2) 国や自治体等との連携による地域活性化への取組み
 - ・高校生ドリームプランコンテスト開催による商店街活性化支援
 - (3) ライフサイクルに合わせた預金商品の取扱いによる支援機能強化
 - ・ひがしんファミリーとくとく定期積金の取扱い
 - ・がん検診受診率向上啓発定期預金「ひがしん なでしこ」の取扱い
 - ・退職金定期預金「ひがしん 糧（かがやき）」の取扱い
 - ・年金受給者向け定期預金「わへい・わへい500」の取扱い
 - (4) 地域活性化ローン「粋」・「雅」の推進
 - (5) 地域に密着した顧客の組織化推進による多様なサービスの向上
 - ①ひがしんビジネスクラブ「オーロラ」 …事業主の会
 - ②ひがしんわいわい倶楽部 …年金受給者の会
 - ③ひがしんレディースクラブ「レインボー」 …女性の会
 - ④ひがしん若手経営者の会「ラバン」 …若手経営者の会
 - (6) 信用金庫業界のネットワーク活用
 - ・全国信用金庫協会や信金中央金庫、各信用金庫のネットワークを活用した連携支援

III.地域や利用者に対する積極的な情報発信

- 当金庫の主要な取組み及び地域密着型金融の取組み等に関して、地域や利用者へ当金庫の主要な取組み及び地域密着型金融の取組み等に関して、地域や利用者に対し、積極的に情報発信してまいります。
 - (1) ガバナンスの強化
 - ・ひがしん「経営報告会」の開催
 - (2) 地域に対する情報発信
 - ・ホームページ・デジタルサイネージ等を活用した情報発信
 - ・当金庫情報誌「Good Smile」、「わいわい倶楽部通信」等での情報発信
 - (3) 会員等に対する情報発信
 - ・「ひがしんを知っていただくガイドブック」発行・配布による情報発信